

安房地域医療センター 新型コロナウイルス感染症に関する当院の対応について

2020 年 9 月 9 日

南房総地域で新型コロナウイルス感染者の発生を受け、当院では8月中旬から手術を行うすべての患者さまに対して、手術前に新型コロナウイルス PCR 検査を行っています。

このたび手術を予定されていた患者さまのうち 1 名の方の新型コロナウイルス PCR 検査陽性が判明しました。

【経緯】

8 月 24 日（月）に入院された手術予定の方の PCR 検査の結果が、25 日夕方に陽性と判明しました。該当の患者さまは新型コロナウイルス感染症の症状はなく、全身状態も良好だったため、同日退院し、感染症指定医療機関入院まで、自宅待機となりました。

【院内対応】

8 月 25 日、ただちに安房保健所に連絡し、当院新型コロナウイルス感染症対策本部主導のもと、濃厚接触者の評価を行い、濃厚接触された患者さまはいらっしゃいませんでしたが、濃厚接触者と評価された当院職員 3 名に対し PCR 検査を施行しました。8 月 26 日夕方、3 人全員の PCR 検査が陰性であることを確認しました。また、該当の職員は病院の安全管理上、感染者との接触後 14 日間は勤務せずに自宅での健康観察を行いました。**その結果、新型コロナウイルス感染症を疑う症状が出た職員はおりませんでしたので、通常勤務に戻りました。**

【今後の対応】

院内の新型コロナウイルス感染症対策方針に従い、今後も職員の健康管理（症状があった場合の就業禁止を含む）、手指衛生とマスク着用の励行、適切な環境消毒などを通じて、感染症予防に努めます。

地域の中核病院である安房地域医療センターでは、引き続き感染対策を行いつつ、外来・入院共に診療を継続していきます。

今後も適宜情報を発信し、地域住民の方に安心して当院をご利用いただけるように努めてまいります。

安房地域医療センター 院長 福内正義